

お金を
残す

賃貸アパート・マンション 経営

無料相談会

(相続に関するご相談は随時受付中です)



令和4年6月10日
Vol. 212

発行所 加来不動産株式会社
発行者 加来 寛・スタッフ一同
小倉南区守恒本町一丁目23-101
(〇九三)九六二一五八一
<https://www.kaku-f.co.jp/>



賃貸アパート・マンションを
もっているのに
手元にお金が残らない



【現金みえる化シート】で解決！

収入	1000万円
支出	200万円
ローン	●●●万円
利益	±●▲■万円



「なぜお金が残らないの？」という悩みを解決した実例

現状分析
(ヒアリング)

原因の特定

ご提案

効果

相続で引き継いだ賃貸マンションに
借入がありお金が残らなかったの

【現金見える化シート】で

現状把握

賃料収入を圧迫
している要因

(火災保険・室内未補修等)

を特定

解決策をご提案



年間 200万円以上
賃料収入 UP!



※全ての方に効果があるわけではありません

相談料
無料

●毎月第3土曜日に無料で開催●

令和4年 6月18日(土)
10時～16時

◆事前予約制(受付順)

※お電話にてご予約をお願いいたします
※定員になり次第、受付は終了いたします

◆おひと組様 90分以内

YouTube 加来不動産の賃貸経営YouTube



親子三代で財産が
なくなる！？
その原因はコレです！



Vol.2

スマートフォンはこちらから

ひとこと不動産

「業界のサービス向上へ前進」

国土交通省は5月18日、重要事項説明と賃貸借・売買契約時の電子書面交付を可能とする改正規定を施行し、不動産取引における電子契約が全面解禁となった。

事前承認の問題や改ざん防止技術、本人確認の仕組みなど注意点はあるものの、電子交付をすることで、オンライン化による来店回数の減少など顧客サービスの向上につなげる。

《全国賃貸住宅新聞より》

先月のグッときた本の紹介

「引き寄せ」と聞いてどんなイメージを思い浮かべますか。私は、「何かいいことが叶う？それとも、嫌なことを引き寄せてしまう？」とポジティブ、ネガティブ両方を考えてしまいました…。ですが簡単に言うと、「引き寄せの法則」とは「思いの力が作用し、その思いが現実になる」ということだそうです。どうすれば、引き寄せられるのか知りたいですね♡

- 💡STEP1・こうしたいと決める（願望をはっきり打ち出す）
- 💡STEP2・イメージをしっかりと持つ（視覚化）
- 💡STEP3・いったん、すっぱり忘れる（信じてゆだねる）
- 💡STEP4・いい気分ている（「もうすでに叶っている」状態にいる）

基本はこれだけです。半信半疑ではありますが、むずかしく考えず、何となくその気になって意識して、日常生活に取り入れていきたいと思います。ささいなことでも、心によろこびを感じながら生きていきたいです。

加来の



『マンガでわかる
引き寄せの法則』



著者：みちよ
発行：SBクリエイティブ(株)

私、入社しました☆

はじめまして！加来不動産に入社いたしました、舩巴 晴美（ますともはるみ）と申します。資産管理部へ配属となり、賃貸のお部屋探し、駐車場契約、お部屋の不具合等の対応をおこなっております。

よろしくおねがい
します！



前職では、新幹線パーサー（社内販売をするひとです）を約一年、不動産賃貸営業を約7年しておりました。30代を目前にし、もう少し自分のために時間を使いたいと思い、転職をしました。

加来不動産との出会いは、4年ほど前、前職在籍中に、【加来不動産業者会】という仲介会社を集った交流会があり、そこで加来社長、西村さん、柴田さんと出会いました。私もまだまだ若く、無礼もしたと思いますが、終始笑顔で、ときどきちゃんと（？笑）ふざけながら和気あいあいとした空間を作ってくださる方ばかりだな、とすごく楽しんだことを覚えています。

趣味は、料理とバドミントンです。料理は、お店で食べたおいしい料理をマネして味つけしたり、野生の勘で作ることが多いです。（とりあえずニンニク入れたらうまいだろ精神旺盛です）なので、スイーツ作りは苦手です。まだしたことはありませんが、大きな魚をサバくことが、今年の目標です！

中高はバドミントン部でした。いまは、週一回、月曜日に行橋の体育館でしています。もっと回数を増やしたいので、参加できるところをご存じの方は、ぜひひお声かけお願いします☆

まだまだお会いしたことのない方もたくさんいらっしゃると思いますが、これからどうぞ、よろしく願っています！😊

柴田 知彦からご報告

このたび、5月31日をもって加来不動産を退職することになりました。

入社当初から資産管理部の一員として、2012年9月に入社してから9年9か月という期間は、わたしにとって長くもあつという間でした。

至らない点が多々あったかと思いますが、みなさまからのあたたかい叱咤激励をいただいたこと、本当に感謝しております。

ちょうど10年前、仕事を探していた当時のわたしに、社長の加来が「仕事を探しているなら、うちに来ないか？」と声をかけてくれたこと本当に感謝しています。あのときがなければ、わたしは不動産という仕事をすることは決してなかったと思います。加来不動産に入社し、たくさんの経験を、いろいろな方たちと出会い、様々なチャンスをおいただき、この仕事をとおして、家が好きななり、地域が好きなになりました。

いまわたしが好きなものほとんどは、加来不動産にないければ、きっと好きにはななかったものばかりです。



その好きになったもの一つが登山です。先日、わたしは社長の加来と一緒にくじゅう連山の平治岳（ひいじだけ）に登りました。ふたりにて登山に行くのは初めてのことでです。

険しく急なところもありましたが、2日間の登山を心から楽しみました。仕事以外の場面でも、食事の準備やまわりの登山者への声かけと、社長の加来の「自分も楽しみ、まわりの人をよろこばせよう」とする姿に、わたしは感動しました。

「この人と一緒に仕事ができ、幸せだったんだなあ」と心から思いました。



R4.5.22～5.23

わたしは加来寛という人物に出会い、他のスタッフと一緒に仕事ができ、人生の幸せだと思います。わたしの人生の中で、この人たちに以上に尊敬できる人たちはいないと思います。最後になりましたが、加来不動産のみんなと、いなほを讀んでいたというみなさまのご活躍を心よりお祈り申し上げます。今まで、本当にありがとうございます。

《柴田 知彦》

